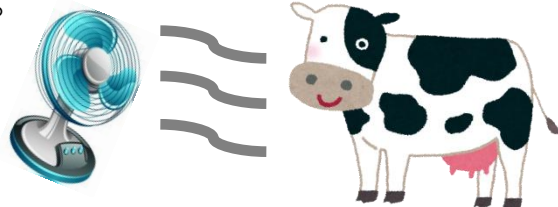


～暑熱対策をスタートしましょう！～

近畿地方の今年の夏の気温と降水量は、平年よりも“気温はやや高く”
“降水量は平年並み”の見込みのようです。

1日の平均気温が初産牛では23℃、経産牛では21℃を超えると暑熱ストレスを感じ始めると言われています。

早めに暑熱対策をスタートしましょう！



<対策>

(1) 牛舎の対策

①換気の徹底

温度、湿度対策として、通常よりも風通しをよくして換気に努めましょう。

②屋根の断熱

屋根に石灰乳などを塗布すると反射により断熱効果が見込めます。

(2) 牛への対策

①体感温度を下げる

風速が2m/sあると、体感温度は8℃下がると言われています。
牛体に直接風を当てて、熱放散を促進しましょう。

②飲水量の確保

十分な飲水を確保できると体温は下がります。新鮮な水を十分に飲めるよう、ウォーターカップは清掃しましょう。

③毛刈り

首の周りには大きな血管があります。首周りの毛を刈ることで体温が下がります。牛体左側（第1胃周囲）の毛刈りも効果があります。

《滋賀県では、乳用牛ベストパフォーマンス実現支援事業を実施します！》

乳用牛の繁殖成績を向上するため、特に高温期の暑熱ストレスを低減する取組を支援します。
上記のような暑熱ストレス低減のための新たな資材・機器の購入費およびその設置等に要する経費の一部を助成します。この機会に是非活用してください。

家畜保健衛生所では、牛舎環境に応じた効果的な対策の助言等を行いますので、お困りのことなど何でも気軽に御相談ください。

滋賀県家畜保健衛生所

(本所)

近江八幡市西本郷町226-1

TEL:0748-37-7511

FAX:0748-37-4821

緊急携帯:090-3613-7486

(北西部支所)

高島市今津町弘川249-1

TEL:0740-22-2145

FAX:0740-22-6681

緊急携帯:080-6176-8052